

研究の経過と概要

(1) はじめに

本部会では、キャリア教育の視点を取り入れた教科の授業についての研究を行ってきた。各教科や総合的な学習の時間等において、他者と協働して課題解決に向けて努力したり、互いの意見を交換して新たな価値観を見いだしたりすることは、自立に向かう子どもの育成に不可欠である。また、学習意欲の向上や学習習慣の確立、自己有用感にも大きな影響を与えるものと考えてられる。人間関係の構築や学力保障の点から、中高の連携も今後さらに必要になる。高校説明会や高校からの中学校訪問以外にも高校教師と話をする機会を設定し、大きな成果となっている。

(2) 部会テーマ及び研究内容

「一人ひとりにあった生きる力をつけるためのキャリア教育はどうあるべきか」
～ 授業実践を通して ～

- ・各教科の授業をキャリアの視点で実践する。各学校での実践を持ち寄り、情報交換し、相互的に学習を深める。
- ・地域との連携や職場体験について、各校の実践を報告し学びあう。
- ・近隣の高等学校教諭を招聘し、高校入試や高校生活、その後の進路指導などについての学習会を行う。

(3) 研究計画

5/9	組織づくり 研究テーマについて
5/23	研究組織の確認 年間計画
6/13	各校実践発表（塩山北中、勝沼中）
8/6	高校入試制度、高校におけるキャリア教育等について（外部講師招聘） 指導案検討（松里中）
8/29	統一授業研究（松里中）
9/19	各校実践発表（山梨北中、山梨南中）
11/28	各校実践発表（塩山中、大和中）
1/9	指導案検討（笛川中）
2/6	統一授業研（笛川中）
2/13	1年間のまとめ

(4) 研究部会員

指導助言者；丹澤千明（東雲小校長）

部長；小林直子（山梨南中）

副部長；佐久間潤（松里中） 武井善史（笛川中）

部員；秋山達明（勝沼中） 志村勝久（大和中） 厚芝瑞穂（山梨北中）

清水佐知子（塩山中） 数野透（塩山北中）

1. 単元名

読書生活を豊かに

2. 単元の目標

- ・選んだ本の中から、適切な情報を選択し自分の考えをまとめる。
- ・仲間と対話しながら、ものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。

3. 生徒の実態

男子11名、女子13名、計24名のクラスである。国語の授業は特別支援の生徒を別にした男子8名、女子12名で行っている。落ち着いて学校生活を送っており、真面目に活動に取り組んでいる。授業を先導し発言する生徒は限定されるが、全員が協力して学習に取り組む雰囲気がある。

全校の活動として、「朝読書」に取り組んでいることもあり、読書が好きな生徒が多い。しかし、手に取る本の傾向が決まってしまうので、読書の幅を広げることを目指し「ビブリオバトル」を取り入れた。昨年は市の図書館や県で行われる大会に、有志が参加をし、図書委員会の活動として第1回「松中ビブリオバトル」を行った。

【キャリア教育の視点から】()内は本校キャリア教育全体計画 教科における指導内容)

〈人間関係形成・社会形成能力〉

コミュニケーションスキルの基礎を習得する。
各教科の狙いに即した基礎基本を身につける。

コミュニケーションを図ることが苦手な生徒が多い。自分の考えを出すことを遠慮する傾向もあるため、教師側で意図的にコミュニケーションができる場を作るよう工夫している。

〈自己理解・自己管理能力〉

将来の職業生活との関連の中で、今の学習の必要性や大切さを理解する。

本校では学びの集会を年2回実施している。学習方法や学ぶ意義について、異年齢交流をしながら、上級生が自分の考えを発表する機会となっている。

〈課題対応能力〉

課題に積極的に取り組み、主体的に解決していこうとする。

やるべきことが具体的に与えられると、誠実に取り組むことができる。しかし、受け身になりがちで自ら積極的に課題を見つけ、取り組んでいこうとする姿勢に欠けることが課題である。

自身の進路選択においては、自ら自分の人生を切り拓いていこうとする積極性が大切であり、様々な場面で生徒に力を付けさせたいと考えている。

〈キャリアプランニング能力〉

必要に応じて情報を取捨選択・活用しながら、効果的に発信する。

2年次に職場体験学習と柿体験、職業に関する学習を行った。将来の職業を具体的に描きながら高校選択をする生徒もいるが、まだ将来像があいまいでとりあえず普通科へ進学するという生徒も多い。入試、またその後の社会生活において、自分の考え、自分のよさを発信する力は必要不可欠である。人前で発表することが苦手な生徒が多いため、授業、学校行事、学級活動の中で発表する機会を設けるようにしてきた。

4. 単元について

教科書では、各学年の夏休みが明けた時期に「読書」をテーマに、友達と紹介しあったり、自分の将来につなげたりする単元を設けている。この時期に「読書」に親しむ姿勢を身につけておくことは、多くの力につながる。「読書」は主体的に行われるものであり、人や将来に対する想像力を養うことができる。また、図書館を利用し、様々な本から情報を得て活用する姿勢を養うことができる。本単元では、「ビブリオバトル」を行い、「読書」への関心意欲を高めたり、読書の幅を広げることを目指すとともに、情報を取捨選択し、効果的に発信する力をつけさせたい。相手意識、目的意識をもって伝えたいことを表現する「ビブリオバトル」の形式を楽しみながら、自身の生き方を主体的に選択する能力や態度へとつなげたいと考える。

5. 単元の指導と評価の計画（全2時間扱い）

時数	おもな学習内容	学習目標
1	<ul style="list-style-type: none">自分の読書を振り返り、ビブリオバトルで紹介する本を決める。紹介する内容を計画し、発表の練習する。	<ul style="list-style-type: none">自分で本を選び、適切な情報を選択し自分の考えをまとめる。
2 本時	<ul style="list-style-type: none">小グループでビブリオバトルを行い、代表者を決める。学級でビブリオバトルを行い、「チャンプ本」を決める。	<ul style="list-style-type: none">選んだ本の魅力を効果的に伝える方法を考え、発表する。本について対話をしながら内容を捉え、自分の考えをまとめる。

6. 本時の学習

(1)日時 平成30年8月28（火） 2：00～2：50

(2)場所 松里中学校 3年A組教室

(3)題材 読書生活を豊かに
～ビブリオバトル～

(4)本時の目標

- ・ 選んだ本の魅力を効果的に伝える方法を考え、発表することができる。
〈課題対応能力〉

- ・ 本について対話をしながら内容を捉え、自分の考えをまとめる。
〈人間関係形成・社会形成能力〉

(5) 本時の評価基準

関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語や文化についての知識・理解
自分で本を選び、相手に伝えるように紹介しようとしている。	相手に伝わるよう説得力のある発表ができる。 相手の発表を聞き、考えを交流している。		本から必要な情報を選び、自分の意見もつことができる。	

(6) 展開

過程時間	学習活動	教師の指導・支援	備考・評価
導入 5分	○本時のめあての提示 ・ 本時の展開を理解する。 小グループでのビブリオバトルで代表者を決める。 →学級でビブリオバトルを行う。	・ 小グループの司会者を決めさせる。 ・ 必要なものを取りに来させる。	・ 役割分担 ・ 用紙・ペン
展開Ⅰ 15分	○小グループでビブリオバトルを行う。 ・ 1人2分間で自分の本の紹介をする。 ・ 1分以内で質問を受ける。 ○班の中で代表を一人を決める。	・ 自分の本の魅力が伝わるように紹介をさせる。 ・ 友達の発表を聞いて、質問をさせる。 ・ 代表が決まったら、→用紙に本のタイトルを書き、提出させる。 ・ 代表が決まらない場合は教師に相談する。 ・ 代表は学級発表の準備をする。	・ 3分タイマー ・ 本から適切な情報を選び、紹介することができたか。(観察・ワークシート) ・

<p>展開Ⅱ 25分</p>	<p>○学級でビブリオバトルを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表の生徒は本の紹介をする。 ・3分間で本の紹介を行う。 ・1分で質問を受ける。 <p>○チャンプ本を投票で決める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本の魅力が伝わるように、堂々と発表をさせる。 ・ビブリオバトルタイマーを自分のタイミングでスタートさせる。 ・本の内容等について、積極的に質問をさせる。 ・挙手をさせ、チャンプ本を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えることを意識して発表しているか。 ・積極的に質問をしようとしているか。(観察) ・自分の考えをもつことができたか。
<p>まとめ 5分</p>	<p>○本時の学習の振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の発表について、目標に照らし合わせて振り返らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート

(7) 評価

- ・ワークシートを授業後に回収し、理解を確認する。
- ・授業中の生徒の様子から、関心意欲と自分の考えがもてたかをみとる。

参考

ビブリオバトルとは(公式ルール)

- ①発表参加者が、読んでおもしろいと思った本を持って集まる。
- ②順番に、一人5分間で本を紹介する。
- ③それぞれの発表の後に、参加者全員で、その発表に関するディスカッションを2～3分行う。
- ④すべての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を、参加者全員1票でおこない、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。

7. 成果と課題

グループ代表となった本

- ①「三日間の幸福」
- ②「君は月夜に光り輝く」
- ③「女の子のことばかり考えていたら一年が経っていた」……**チャンプ本**
- ④「スロウハイツの神様」
- ⑤「毎年記憶を失う彼女の救い方」

夏休みが開け間もない時期であり、本時は国語の授業としても2時間目であった。そのため、教師による内容指導、一人一人の発表指導はほとんどできなかった。受け身になりがちで積極的に取り組む姿勢が課題の生徒であったが、生徒は意欲的に準備をし、グループ、クラス全体とともに楽しくビブリオバトルを行うことができた。昨年度行ったビブリオバトル、これまでの様々なスピーチや発表の経験もいかして、「伝える」意識をもって、紹介に臨んでいた。

入学時より、コミュニケーションをの苦手とする集団であったが、授業後の研究会で生徒の紹介ぶりや、対話をしながら活動に取り組む様子、質疑応答の様子をほめていただくことができた。これまで意図的に活動の中でコミュニケーションスキルを身につける場面を設定してきたが、その成果であろう。また、自分の本に興味をもってもらえることは自己肯定感となり、その後の意欲につながったようだ。

生徒の感想より

- ・私は本を紹介するというか、人に何かを紹介することが苦手だったので、いろいろな人の紹介の仕方を見て、学ぶことができてよかったです。いろいろな方法の紹介の仕方で見たくなる本がたくさんありました。
- ・自分の知らない数々の本に出会えたので本当によかったです。また、自分自身も代表として選ばれて、みんなの前で発表してみると初めは不安でしたが、だんだん別の空気に慣れ、話すことができました。とてもよい経験となったのでよかったです。



ビブリオバトルは単に発表するだけでなく、自分の気に入った本を選び、その魅力をアピールし、それを認めてもらうかの勝負を楽しむ。実際に自分で紹介したり、友達の紹介を聞くことにより、総合的な力につながる。

2学期も半ばとなり、高校進学という目の前に迫る選択に向けて、目標を定める時期となっている。前期入試を希望する生徒も多く、学習とともに、自分をアピールしたり、はきはきと質疑応答する必要性を感じている。入試に向けての取り組みの中でも、積極性、表現力、コミュニケーション力を身につけ、その後の社会生活において、自分の人生を切り拓く力としてほしいと願う。



国語科 ビリバトル 構想メモ

(3)年(

①本のタイトル 読みが見つける物語

②自分の発表 メモ

一人の作者が書いて、いるわけで

はなく、六人の作者がそれぞれ

一話ずつ書いており、似たような

話が一つもない。

怖い話ながら今の若い時期に

オススメ。怖すぎないため、怖い

のが苦身な人でも読めたワホボ

普通に読める。例えば一話目の

リストカット事件の犯人は人か犬

猫の手首から先を切断して保管して

いたのがそれをある生徒に盗まれ

てしまった。先生は家に残されて

いた証拠を見つけて誰か犯人がわ

たのです。しかし、その証拠は犯人が盗

と残した証拠で、犯人を他人に見たて

るためのものだ。たのぞま
学校にある本なのでわづわが買わなく
て気軽に借りることができて読める。

③投票を振り返る

・本の魅力が伝わるよう情報を
選び、紹介することができた

か。④ 3 2 1

・伝えることを意識して発表する
ことができたか。

④ 3 2 1

・友達の発表に質問をすることが
できたか。

4 3 2 1

・自分で投票する本を選ぶことが
できたか。

④ 3 2 1

④感想

本の紹介を多分、でてるの
は、難しいと思った。

読みたくなるような紹介
は、あんなにほ読している

けど、重要だとこころは楽

しめとして言わなければ

ても読みたくなることかわ

か。た。人前でも緊張せず

話せるようにした。班の

中では質問もたくさんして

楽しめた

①本のタイトル エメル / エリキサ

②自分の発表 メモ

復讐について

「復讐は無念だ」と人は言う。

この本の主人公小峰りなは、

反復讐論的な物語に描かれている。

らどこと言わね下。復讐は誰かの

ためにやるものではなく、自己満足

ゆえにだけに行つたもの、と考へてる

その証拠に少^{りな}のピクノ教室に

通つていた一年上の女の子が

の家で飼つてゐるミニナという猫

の足を意図的に折つたことが、

ミニナが害を被たという事は私が書き

たと同じこと。そう考へたりは、ピクノ

部屋のある二階の階段がうつまき落し

相手を左腕骨折、顔に切り、足指を
流血して見たのでりなは満足

③発表を振り返る

・本の魅力が伝わるよう情報を
選び、紹介することができた

か。 (4) 3 2 1

・伝えることを意識して発表する
ことができたか。

(4) 3 2 1

・友達の発表に質問をすることが
できたか。

(4) 3 2 1

・自分で投票する本を選ぶことが
できたか。

(4) 3 2 1

④感想

自分の好きな本という
話したりすることがたくさん

あるので、情報、魅力を
いかに伝えられるかを

考へた。話の順序を

組み立てるのは難(か)く

が、他の紹介もおもしろ

く、どの本も読めた。な。

国語科 ビジリバトル 構想メモ

(三) (三) (三) (三) (三)

①本のタイトル 君の名は。

②自分の発表メモ

〈ストーリー〉田舎町に暮らす女子高校生、三葉と、東京で暮らす男子高校生、龍は、ふも田入れ替わってしまう。出会うことになり、三葉と出会った龍は、三葉を追って、争いの事実を知ることになる。最後は感動する。

〈感想〉この本を読んで、人の記憶というものについて考えた。私も他の人も同じかと思うが、人は、大切なことを忘れ、どうでもよくなるのが、普通だ。しかし、私はそれでこそ人間だと思った。機械のように大切なものを残し、いらぬものを完全に忘れることよりも、人間のように、大切なものを残している人間のほうが、私も多いと思った。

〈最後〉みなにもこの気持ちが変わると思う。

(この本を読んだら)

③授業を振り返って

- 本の魅力が伝わるよう情報を
選び、紹介することができたか。 4 3 2 1
- 伝えることを意識して発表することができたか。 4 3 2 1
- 友達の発表に質問をすることができたか。 4 3 2 1
- 自分で投票する本を選ぶことができたか。 4 3 2 1

④感想

自分の本の紹介は、あまりうまくいかなかったが、みんなの本の紹介は、とても素敵で、とても楽しかったです。特に、先生の紹介した『三日間の幸福』という本に、かかれました。この本は、姉がもっていたので、読んでみたいと思いました。

自分から場に与るような感覚

映画見ただけ、小説は細かいところまで(登場人物の記憶、記憶) 読者の名前は、どうも三葉が、よく出てくる。映画より深く、知ることができ、感動する。 何度も出てくる。 三葉の名前、映画

国語科 ビジリバトル 構想メモ

(三) (三) (三) (三) (三)

①本のタイトル 君の名は。

②自分の発表メモ

〈ストーリー〉田舎町に暮らす女子高校生、三葉と、東京で暮らす男子高校生、龍は、ふも田入れ替わってしまう。出会うことになり、三葉と出会った龍は、三葉を追って、争いの事実を知ることになる。最後は感動する。

〈感想〉この本を読んで、人の記憶というものについて考えた。私も他の人も同じかと思うが、人は、大切なことを忘れ、どうでもよくなるのが、残念な事だ。しかし、私はそれでこそ人間だと思った。機械のように大切なものを残し、いらぬものを完全になくしてしまうよりも、人間のように、なにを残している人間の存在をもっと考えた。

〈最後〉みなにもこの気持ちをわがらうと思う。

(この本を読んだら)

③授業を振り返って

- 本の魅力が伝わるよう情報を
選び、紹介することができたか。 4 3 2 1
- 伝えることを意識して発表することができたか。 4 3 2 1
- 友達の発表に質問をすることができたか。 4 3 2 1
- 自分で投票する本を選ぶことができたか。 4 3 2 1

④感想

自分の本の紹介は、あまりうまくいかなかったが、みんなの本の紹介は、とても素敵で、とても面白かったです。特に、先生の紹介した『三日間の幸福』という本に、かかれました。この本は、姉が死んでしまったので、読んでみたいと思いました。

自分自身の場にいるような感覚

映画見ただけ、小説は細かいところまで(登場人物の記憶、記憶) 読者の名前は、どうも三葉が、よくあるな。映画より深く、知ることができ、感動する。 何度も出てくる。 どの本のせいで、映画